

2019年3月期決算のお知らせ

三井不動産株式会社は、本日、2019年3月期決算を確定しましたのでお知らせいたします。なお、詳細は、本日東京証券取引所に提出いたしました「決算短信」をご覧ください。

<決算ハイライト>

- ・「賃貸」は、国内の既存オフィスの賃料増額改定や、前期に竣工した「東京ミッドタウン日比谷」等の通期稼働効果に加え、当期に竣工した米国の「55 ハドソンヤード」の収益寄与等により、前期に比べ増収増益。
- ・「分譲」は、投資家向け・海外住宅分譲等における物件売却などが伸長し、前期に比べ増収増益。
- ・「全体」では、好調な「賃貸」、「分譲」が牽引し、売上高は前期比1,100億円(6.3%)の増収、営業利益は162億円(6.6%)の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は127億円(8.2%)の増益。
- ・売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも過去最高を更新。
- ・総還元性向は、親会社株主に帰属する当期純利益の35%程度を目途とし、当期の1株当たりの年間配当金を期初公表の40円から4円増配の44円(予定)とするとともに、160億円の自己株式取得を実施することを決定。

■連結業績概要 (単位：百万円)

	当期 (2018.4.1~2019.3.31)	前期 (2017.4.1~2018.3.31)	増減(率)		当期業績予想 (2018.11.9公表)
売上高	1,861,195	1,751,114	110,080	(6.3%)	1,870,000
営業利益	262,147	245,902	16,245	(6.6%)	250,000
経常利益	254,106	240,341	13,765	(5.7%)	236,000
親会社株主に帰属する当期純利益	168,661	155,874	12,786	(8.2%)	163,000

■株主還元

総還元性向は、親会社株主に帰属する当期純利益の35%程度を目途とし、当期の1株当たりの年間配当金を期初公表の40円から4円増配の44円とする予定。(中間配当金は20円で実施済みであり、期末配当金について24円とする予定。)
また、800万株、160億円を上限とする自己株式取得を決定(取得期間：2019年5月13日~2019年11月30日)。

■次期の連結業績見通し (単位：百万円)

	次期予想	当期実績	増減(率)	
売上高	2,000,000	1,861,195	138,805	(7.5%)
営業利益	267,000	262,147	4,853	(1.9%)
経常利益	246,000	254,106	△8,106	(△3.2%)
親会社株主に帰属する当期純利益	170,000	168,661	1,339	(0.8%)

次期の1株当たりの配当金は、年44円(中間22円・期末22円)を予定。

以 上

注意事項

本資料に記載された将来の業績の見通しに関する事項につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。

<添付資料>

- ・ 2019年3月期 決算短信
- ・ 2019年3月期 決算短信 補足説明資料
- ・ 剰余金の配当に関するお知らせ
- ・ 自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ

本日この資料は以下の記者クラブに配布しています。

○兜クラブ ○国土交通記者会 ○国土交通省建設専門紙記者会

お問い合わせ先 三井不動産株式会社 広報部 03 (3246) 3155
--